

議会だより

平成18年
8月5日発行

No. 42

●発行／宮津市議会
●編集／議会情報化等特別委員会
TEL 0772-22-2121(代)
<http://www.city.miyazu.kyoto.jp>

● 各会派の抱負	8
● 一般質問	7
● 六月定例会のうごき	5
● 会派構成	4
● 市議会の新しい構成	2

府中保育所



宮津市議会の

新しい構成

正副議長

議長 小田彰彦



副議長 谷口喜弘



七月二日に行われた宮津市議会議員選挙で、十八名の市議会議員が選出されました。各議員が所属する会派の構成も決まり、七月十九日に改選後の初議会が開かれ、正副議長の選挙、並びに、常任委員会の構成、正副委員長の選任、議会運営委員及び特別委員会委員の選任などを行いました。新しい議会の構成は、次のとおりです。

正副委員長

議会運営委員会

委員長 木内利明
副委員長 橋本俊次

常任委員会

総務委員会

委員長 吉田透
副委員長 安達稔

厚生文教委員会

委員長 宇都宮和子
副委員長 北仲篤

産業建設委員会

委員長 松本隆
副委員長 大森秀朗

特別委員会

議会情報化等特別委員会

委員長 北仲篤
副委員長 馬谷和男

地域整備促進特別委員会

委員長 下野正憲
副委員長 松浦登美義



議会の構成

特別委員会		常任委員会			議会運営委員会	委員会名
地域整備促進特別委員会	議会情報化等特別委員会	産業建設委員会	厚生文教委員会	総務委員会		
<p>◎下野 正憲 馬谷 和男 松原 俊次 橋本 俊次</p> <p>◇松浦登美義 平野 亮 徳本 良孝</p>	<p>◎北仲 篤 松本 隆 木内 利明</p> <p>◇馬谷 和男 吉田 透 加畑 徹</p>	<p>◎松本 隆 馬谷 和男 木内 利明</p> <p>◇大森 秀朗 谷口 喜弘 橋本 俊次</p>	<p>◎宇都宮和子 下野 正憲 小田 彰彦</p> <p>◇北仲 篤 松浦登美義 加畑 徹</p>	<p>◎吉田 透 長林 三代 松原 護</p> <p>◇安達 稔 平野 亮 徳本 良孝</p>	<p>◎木内 利明 馬谷 和男 松本 隆 徳本 良孝</p> <p>◇橋本 俊次 北仲 篤 下野 正憲</p>	<p>委員長 副委員長</p>
<p>・地域高規格道路、大手川等改修対策に関する事項</p>	<p>・議会広報の編集・発行及び調査・研究に関する事項</p>	<p>・産業振興室、建設室、上下水道室及び農業委員会の所管に属する事項</p>	<p>・環境保健室、福祉室及び教育委員会の所管に属する事項</p>	<p>・総務室、企画財政室、市民室及び出納管理室の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項</p>	<p>・本会議の運営について ・次期議会の日程について</p>	<p>所管事項</p>

宮津市議会の 会派構成

※年齢は平成18年8月5日現在

宮津新生会



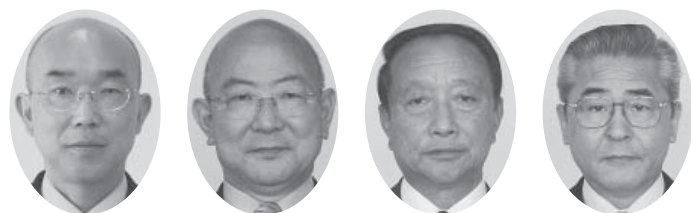
<p>吉田 長江透 (68歳) 2回</p>	<p>谷口 喜弘 (53歳) 2回</p>	<p>下野 正憲 (59歳) 2回</p>	<p>大森 秀朗 (68歳) 2回</p>	<p>徳本 良孝 (53歳) 4回 幹事長</p>
----------------------------	---------------------------	---------------------------	---------------------------	-----------------------------------

日本共産党宮津市議会議員団



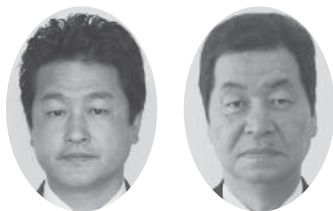
<p>長林 三代 (48歳) 1回</p>	<p>宇都宮 和子 (60歳) 3回</p>	<p>馬谷 和男 (65歳) 2回 幹事長</p>
---------------------------	----------------------------	-----------------------------------

蒼風会



<p>加畑 鶴賀徹 (53歳) 1回</p>	<p>小田 彰彦 (62歳) 3回</p>	<p>橋本 俊次 (68歳) 4回</p>	<p>安達 達稔 (60歳) 4回 幹事長</p>
----------------------------	---------------------------	---------------------------	-----------------------------------

創成会



<p>北仲 篤 (43歳) 2回</p>	<p>松原 護 (61歳) 1回 幹事長</p>
--------------------------	----------------------------------

社民党議員団



<p>木内 利明 (59歳) 4回</p>	<p>平野 亮 (73歳) 10回 幹事長</p>
---------------------------	-----------------------------------

公明党



<p>松本 隆 (48歳) 2回</p>	<p>松浦 登美義 (47歳) 3回 幹事長</p>
--------------------------	------------------------------------

関係機関の議会議員

機 関 名	委 員 名	所 管
与謝野町宮津市 中学校組合議会議員	宇都宮和子 北仲 篤 松本 隆 下野 正憲 木内 利明 小田 彰彦	組合立橋立中学校の設置、 管理及びこれに関する教育 事務
宮津与謝消防組合 議 会 議 員	長林 三代 平野 亮 松原 護 松浦登美義 大森 秀朗 徳本 良孝 安達 稔 橋本 俊次	一市二町が共同で運営する 宮津与謝の消防に関する事 務
丹後地区広域市町村 圏事務組合議会議員	谷口 喜弘 小田 彰彦	丹後地区二市二町が広域的 に行う事務



5月臨時会のごとき

五月の臨時議会は二十三日（火）一日間の会期で開かれました。今議会には、補正予算四件、専決処分三件が提案され、いずれも原案のとおり可決・承認されました。

6月定例会のごとき

六月定例会は、市議会議員選挙（七月二日投票）との関係で会期が六月一日から九日までの九日間となりました。人事案件一件（人権擁護委員の推薦）、条例改正四件（宮津市議会議員その他非常勤の職員の公務災害補償等・消防団

員退職報償金支給など）、専決処分一件が提案され、いずれも原案どおり可決・承認され閉会しました。

なお、今議会の傍聴者は七名でした。

9月定例会の予定

9月定例会の日程は、議会日程を決定する議会運営委員会の開催日程の都合上、今回の議会だよりには掲載することができませんでした。

詳しくは宮津市ホームページをご覧ください。

7月臨時会のうごき

七月の臨時議会は十九日（水）一日間の会期で開かれました。今議会では条例改正一件（宮津市議会委員会条例の一部改正）と決議案一件（北朝鮮ミサイル発射に抗議する決議）が提案されいすれも可決されました。

議 決

北朝鮮ミサイル発射に抗議する決議

七月五日、北朝鮮から複数回にわたり弾道ミサイル又は何らかの飛翔体が発射されたところである。同国については、平成十年八月にも我が国上空を通過する弾道ミサイルの発射を行っているところであり、今回我が国を含む関係各国の再三の警告に関わらず、発射を強行したことは、国際平和を脅かすものであり、大惨事につながりかねない極めて危険な事態であったと認識せざるを得ない。特に宮津市は、日本海に面して港湾、漁港を擁し、船舶や漁船が航行・操業しているなかで、このような暴挙は、宮津市民の生活と安全を脅かすとともに、日本と環日本海諸国が平和と安全を希求していく上で、遺憾な行為であり、宮津市民の生命と財産の安全を守る立場から嚴重な抗議を決議するものである。

平成十八年七月十九日

宮津市議会

永年勤続議員表彰

平成十八年五月二十四日に東京で開催された第八十二回全国市議会議長会定期総会において、次のとおり表彰されました。

【議員在職三十五年以上】

平野 亮
福井 愿 則

【議員在職十五年以上】

尾上 董 明



用語解説

（7ページ一般質問）

過疎地有償運送とは？

地方公共団体から協力依頼を受けたNPO法人等が、過疎地において有償で行う移送サービス。

（8ページ一般質問）

妊婦HBs抗原検査とは？

B型肝炎の母子感染防止のために行われる検査。

一般質問

市政に対する質問・提言 ここが聞きたい!!

6月定例会では、3人の議員が一般質問を行いました。各議員の質問と理事者の答弁の概要は次のとおりです。

市長は退職金を返上する考えはあるのか

日本共産党 馬谷和男

答弁要旨 個人プリー的な判断は適切ではない

質問 ①小泉首相も自治体首長の「退職金は高すぎる」とコメントされている。最近の首長は、財政悪化の中で退職金を返上したり、減額される方もある。宮津市は、財政危機でもあり、「退職金を返すべき」との声が多い。市長は、退職金を返上される意思はあるのか伺う。

②市長が辞職を表明されてからなぜ一カ月も在任されるのか、その説明を求めぬ。

③また、市長が辞職すれば、助役が代理を勤めることになるが、その助役は、市長が任命されて一年四カ月で辞職されている。任命権者として無責任ではないか。なぜ辞職を認められたのか伺う。

市配布物の無駄を無くし 効率的な取り組みを

公明党 松本 隆

答弁要旨 方法を検討し効率化につなげる

質問 行政改革大綱が発表され、市民の皆さんのご理解とご協力で、四月から大幅な引き上げ・削減・廃止がなされ、今後、市においても一層の無駄を無くした取り組みが必要不可欠である。現在、旧町内では下水道化の家庭が七割以上普及する中、いまだに四カ月毎に発行される「汲み取り予定表」が各戸配布さ

れており、ほとんどが不要で無駄になっている。下水道化になっていない家庭のみの配布にするか、あるいは、半年・一年分まとめて年間カレンダーとして、諸行事やイベント等と合わせ掲載すれば、一人でも多くの行事参加の意識啓発にもつながり、誰もが対象の配布物になる。無駄を無くし効率的な配布物の

答弁 ①そのときどきの市長

の個人プリー的な判断は、次の市長、あるいは他の市町村長への影響も考えると、決して適切でないと考ええる。支給元の退職手当組合全体の中で一定の議論をしていく時期が来ることは考えられる。また、私の退職手当をどのようにするかについては、あくまでも私自身が考えること。

②在任期間については、市長不在期間を最小限にとどめるなど、総合的に判断した上で対応した。

③助役の退任については、本人の事情を聞いた上で、地方自治法に基づきその退任期日について

取り組みを伺う。

答弁 「汲み取り予定表」の取

り扱いについては、それぞれの家庭で汲み取り日を十分承知をしておいてほしいということから、これまで四カ月単位で、単独の予定表を発行していた。しかし、自治会配布の方式の中で、汲み取りの必要の無い水洗化家庭にも配っている実態については、ご指摘のとおりである。今後は、「お知らせ版」に取り込んでいく形、あるいは提案のカレンダー形式も含め、出来るだけ、質を落とさない情報提供の方法を検討し、効率化につなげてい

て承認した。

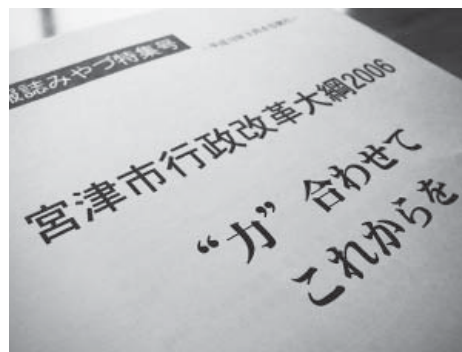
その他の質問

- ①教育基本法について。
- ②人権問題について。

きたい。

その他の質問

・過疎地有償運送について



宮津市行政改革大綱 2006

くみ取り予定表

妊婦健康診査の見直し拡充について

公明党 松浦登美義

【答弁要旨】 契約金額より低額実施の医療機関はない

【質問】 本市の実施している二回の無料の妊婦健康診査は、一般健康診査では診察、血液検査、尿検査など六項目の検査が二回、梅毒血清反応検査とHBS抗原検査は一回分市が負担して実施している。ある病院で、この受診票は一般健康診査だけの費用で免除できるのは二千五百円分の価値しかないとの病院の説明があった。しかし、本市の委託契約では一般健康診査検査費六千八百九十五円を委託医療機関に支払っており、かなりの差額が生じている。制度改正をして出産前の検査費用の無料化はできないか伺う。

りも低額で実施している医療機関はない。検査項目については妊婦全員に共通する必要な検査項目をとの見地から、現行の検査項目となつてゐる。また、出産までの健康診査費用の無料化については、現行制度を継続することをご理解がいただきたい。

【答弁】 妊婦健康診査における検査項目及び検査費用については、毎年、京都府と京都府医師会が協議し、決定された内容で京都府医師会との委託契約に基づいて対応している。妊婦健康診査に関して、公費負担額よりも低額で受診できる医療機関があるとの指摘であるが、契約金額よ



市議会改選にあたっての各会派の「抱負」

宮津新生会 市政運営と改革実施に厳しいチェックを！

私たち「宮津新生会」は、平成十八年七月二日執行の「宮津市議会議員一般選挙」で当選いたしました十八人の市議会議員中、政治信条や価値観など共通点が多く、また現在の非常に厳しい行財政状況に対する危機意識の持ち方や、本来の市民を中心とした市政改革実現に取り組むために政治活動をする事の出来る五人の議員が集まった会派です。

市民の皆様に変なご負担やご協力をお願いしている「宮津市行政改革大綱2006」ですが、計画の目標は五年間で六十億円を捻出しようというものです。私たちは計画の早期達成を図りつつも、中身をより一層厳しくチェックし、

更には計画を人口二万二千人の宮津市の規模に見合ったものに直す事も考えなければならぬと思います。

いづれにしても市民生活に重大な支障をきたす事のないように、議員は当然ですが市長や市職員も前例や古い習慣にとられず、市民生活の向上の為にその職責を重く受け止めて、日々努力しなければならぬと考えます。

最後になりましたが、私たち「宮津新生会」所属の議員は一人となって市政改革に取り組みますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

蒼風会 子どもからお年寄りまでが「元気な宮津」を

先に行われた宮津市議会議員選挙では、市民の皆様方のご支持・ご支援に心から感謝を申し上げます。この度蒼風会は四名で会派を結成する運びとなり、議長選出の会派としてその責任の重大さを感じており、より一層の議会の活性化に邁進致しますので市民の皆様のご支援・ご指導を心よりお願い申し上げます。

さて、今回行動力のある井上市長の誕生で「元気な宮津をー」「宮津を元気にー」のテーマのもと、トップセールスマンを目指しておられ、宮津を全国に、又世界に発信し、「企業誘致」の実現や「産業・観光」の振興を推進され、市民と行政が

一緒になって「新しい波」「新しいうねり」をおこそうと提案され、市長与党会派として、全力で支えていく所存でございます。

現在、宮津市も危機的な財政にある中で「財政再建」と地域の力を高める「経営改革」を柱とする新しい「行政改革大綱2006」の策定をされ我が会派も全面的に協力し、取組みに断行してまいります。また、市民の皆様との「絆」を大切にしながら、子ども達からお年寄りまでが「元気な宮津」になりますよう努力致しますので市民の皆様のご支援とご指導をお願い申し上げます。

日本共産党

女性の視点を生かし、公約実現に全力！

定数三名減のもとで行われた宮津市議会議員選挙で、日本共産党は、みなさんのあたたかいご支援により、引き続き三名の議員団を構成することができました。改めて責任の重さを感じています。

今回の選挙で、日本共産党は、住民負担をできるだけ押さえ、住民生活はしっかりと守りながら「財政再建」の提案をしてみました。

具体的には、生活を直撃するゴミ袋有料化にストップをかけ、子どもの医療費は、与謝野町並みに中学校卒業まで無料にし、子育て支援などの改革を提言しつつ、幹部職員自ら身を削り、財源を生み出すことを提案してきました。

六十億円もの財源不足による住民負担

や、合併の破綻、それに人口の減少も留まりません。

宮津市は今、深刻な事態に陥っています。

それだけに、議員に課せられた責務は重大です。行政をチェックする義務を果たし、選挙で掲げた公約の実現に全力を尽くす決意です。

今回の選挙で、日本共産党議員団は、女性議員が二名になりました。介護にしても、子育てにしても、ましてや環境と直結するゴミ問題など、女性の視点で、積極的に議会へ提案していきます。

市民の皆様の引き続きのご支援を心からお願ひします。

公明党

魅力あふれる宮津構築

市民の皆さまに絶大なるご支援を賜り公明党の二議席を堅持することができました。誠にありがとうございます。宮津市は、今、大変重要な『時』に遭遇しております。市長も新しくなられ本市の船出であります。「船長だから」といって、船員であることを忘れるな」とのことわざがありますように議会としてのチェックや政策提言がどのような航路をたどるのかを決めるのです。ただ、不安だけをおおっても何も変わりません。

私ども公明党は、選挙でもお約束した公約の実現に全力で取り組んでまいります。財政再建・安心安全・魅力ある元気な宮津構築であります。現場の声を聞き

市民と行政が信頼し合い、そこからやる気・希望を見出せるまち。人口の減少・

少子高齢化など本市にとつての課題への挑戦。そして、体験観光への意向を図り観光振興の充実、宮津の特産物のブランド化など本市の魅力アップや再認識に努め、どこにも負けない世界の宮津構築に全力で取り組んでまいります。

公明党の「ひとりを大切に」するヒューマニズムの政治を更に進めていきます。

皆さまと共に魅力あふれる宮津を築いていきましょう。ご指導ご鞭撻を心からお願い申し上げます。

社民党

市民にあたたかい市政を目指して

七月二日、宮津市がかつて経験したことが無い厳しい財政状況下の中で行われた市長選挙と市議会議員選挙は、市民にとっては、厳しい生活の中で行われただけに、大きな期待と厳しい監視の目が注がれています。選出された私達も、これまで以上に緊張ある態度で市政に臨まなければならぬと考えています。

今までの行政の流れに変革を求める市民の声は大きく、国の税制改革による増税と宮津市の行政改革による補助金のカットや使用料の改定による受益者負担の支出増により、市民の生活苦と町の活力が低下するのではないかと心配されています。

地方自治体いじめ（最終は国民負担と

なる）の国の三位一体改革の是正を求めながら、少子高齢化社会と言えども市民の知恵と力を結集して、私たちが子や孫に誇れる地域社会を作らなければならぬと肝に銘じているところであります。

議会にあつては、ムリ・ムダを厳しくチェックしこれを排除し、行政改革大綱の見直しも求めながら、市民負担の軽減を図って、お金を使うのなら市民が納得するお金の使い方を求め、一つでも一カ所でも市民参加の政治を展望し、豊かな町と、暖かさが実感できる市役所づくりを目指して全力を傾ける決意であります。今後ともご指導ご支援を心からお願い申し上げます。

創成会

現場と対話を大切にしたい政策提案を

この度新しく二名で会派を結成することになりました。若くて行動力のある者と、新人ではありますが、地方行政に精通したものがスクラムを組むことにより一層の議会活性化に尽力できるものと確信しております。

会派のスタートにあたりまして、活動方針を述べさせていただきます。「宮津市を良くするために」という視点から宮津市の予算と施策を、プロの自覚を持ってきちんとチェックします。そして市民の代表として言うべきことはしっかりと発言していきたいと考えております。また、現

場と対話を大切にしながら有効な政策を提案するための努力をして参ります。とは申しませんが、個々の議員としての経験、力量ともに不十分な点はあるかと思いますが、行動力で補いたいと考えております。例えば、七月二十六日に舞鶴市

神崎地区の下水道視察を行い、貴重な勉強をさせていただきました。これからも地域の課題解決のためにフットワーク良く行動していきます。そして、市民の方々の声を「ガッチリ」受け止め市政に反映させるよう一生懸命頑張ります。

皆様の暖かいご支援、ご指導を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



あ と が き

梅雨の豪雨で、京丹後市を始
めとして、全国で尊い命が失わ
れました。被災地の皆様に、お
見舞い申し上げますと共に、犠
牲者の方のご冥福を心よりお祈
りいたします。

宮津市でも、七月十八日の大
手川の氾濫は免れましたが、浸
水住家一戸・断水二百六十三戸・
道路河川損壊三十九カ所・農地
等五十三カ所の被害がありました。

一 昨年の台風23号の教訓が生
かされ、市職員や関係各位の献

身的な活動に、お礼を申し上げ
たいと思います。

七月二日の投票で、宮津市の
将来を決める市長選挙と市議会
議員選挙が同時に行われまし
た。

市長選挙は、初めての三名立
候補となり、市議会議員選挙は、
定数が二十一から十八へと三議
席減の選挙でありました。この
選挙結果は、今後四年間の宮津
市政運営について、宮津市民が

下した審判であります。選ばれ
た議員は、それぞれの立場で、

市民の声を市政に反映させなけ
ればならない重大な責任があり
ます。

新市長のもと、「宮津市行政
改革大綱2006」に基づき市
政が運営されます。

議員として、財政再建に自ら
どう取り組むのか、今後、問わ
れる事になります。

これからの四年間、財政危機
を抜け出し、宮津市再生へ全力
を傾けていく所存です。